

誓いの言葉

本日、私たちが新成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。新成人一同を代表として心よりお礼申し上げます。また、長野市長様をはじめとするご来賓の皆様、ご臨席賜りました関係者の皆様に新成人一同、心より感謝申し上げます。私達新成人は新成人としての喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重大さを痛感しております。

私たちの中には、既に実社会に入り働いている者、学業を継続中の皆様々ではございますが、置かれた状況に違いはあれ、今日から大人として、皆様の仲間入りをさせていただくことになりました。今日まで私たちを育て、励まし、ご指導いただきました家族や先生方、地域の皆様に、本日私たちが無事成人を迎えた事をここにご報告するとともに、感謝の気持ちを忘れずに、社会人として社会に貢献して行くことを約束したいと思います。

現在、新型コロナウイルスの感染流行が世界各国で莫大な被害をもたらし、日本でも次々に変異株が出現し、先行きの見えない状況が続いています。さらに経済的不況が続くことで、厳しい時代となっていく事が考えられます。ワクチン不足により思うように接種が進まない状況、暑い中感染予防対策が続く生活、感染によりお亡くなりになった方のニュース、自殺を余儀なくしてしまった方のニュースを目の当たりにし、私は被害の状況の大きさを重々実感しております。

現在私は、大学で看護学を学んでおります。これから生きていく上で必要になってくる力は、広い視野を持ちながらも周りの小さな変化に気づける力、活気力、諦めない力であり、そして苦しんでいる人の心の支えになれるような温かい心が大切であり、より多くの方に求められていると思います。また、私達新成人のようにそれぞれの夢に立ち向かう若者のエネルギーが求められているのではないのでしょうか。長野で生まれ育ち、家族、先生方、地域の皆様に教えていただき培った力や心を発揮することで置かれた立場や状況が明確になり、何が求められ、何ができるのか判断でき、行動していけると考えます。そして、この行動が今まで支えてくださった方々への恩返しの第一歩につながるのではないかと考えます。

成人として晴れの門出を迎えた今、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人としての決意をここに誓い、これからの人生を歩んでいきたいと思っております。どうか、これからも温かい目でご指導、ご鞭撻いただきますようお願いいたします。簡単ではありますが、これ

をもって新成人代表の誓いの言葉とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

新成人代表 金子 颯杜